

加悦谷高校ソフトテニス部、全国高校総体京都府予選に出場

6月2日(土)・3日(日)、平成30年度 京都府高等学校 ソフトテニス選手権大会(個人・団体)が、丹波自然運動公園にて開催されました。



加悦谷高校ソフトテニス部からは個人戦に男子1ペアと女子1ペア、そして、団体戦に女子が、両丹代表として出場しました。部活を代表して大会に参加した生徒たちは、最後まで精一杯がんばりました。以下、大会結果の報告です。

個人戦

男子 — 松井 捷人 (3年)・杉本 天気 (3年) ペア

【 1回戦：対 乙訓高校 0-4 … 敗退 】

女子 — 山上 日和 (3年)・泉 陽菜 (3年) ペア

【 1回戦：対 成章高校 0-4 … 敗退 】

団体戦

女子 (6名 — 3年4人・女子2人)

【 1回戦：対 洛西高校 1-2 … 敗退 】

残念ながら、個人戦・団体戦ともに2回戦以上へ勝ち進むことは出来ませんでした。しかし、京都府北部の丹後地域から、「加悦谷高校」という名を背負って大会に出場することとなった選手たちは、1点でも多く取ろうという強気な姿勢で大いに健闘していました。



今大会を経て、加悦谷高校ソフトテニス部の3年生全員が正式に引退となりました。それと同時に新体制が発足し、新主将のもと、また新たな雰囲気での練習がスタートしています。これまでは3年生の背中を追ってきた2年生も、これからは前を出て1年生を引っ張っていく立場です。部活の運営などでまだ戸惑いもあるようですが、前向きに頑張ろうとしている部員たちの姿を見ると、顧問自身、とても誇らしい気持ちになります。

8月の夏季大会、9月の新人戦でのさらなる活躍を目指して、加悦谷高校ソフトテニス部はますます前進してゆきます。どうぞこれからも応援していただけましたら幸いです。